

平成 29 年度

第 2 回栃木県公共事業評価委員会

会議結果の概要

栃木県県土整備部技術管理課

平成29年度 第2回栃木県公共事業評価

会議結果概要

- 1 日 時 平成29年9月15日（金） 14:00～15:25

- 2 場 所 栃木県公館 大会議室

- 3 出席者 (委員) 池田 裕一 (宇都宮大学 地域デザイン科学部教授)
大澤 和敏 (宇都宮大学 農学部准教授)
執印 康裕 (宇都宮大学 農学部教授)
末武 義崇 (足利工業大学 副学長 工学部長)
坪内 智子 (栃木県女性団体連絡協議会 副会長)
堂場 加奈子 (弁護士 栃木県弁護士会)
村田 和也 (栃木県経済同友会理事)

- 4 議事案件
栃木県県土整備部所管事業の再評価について（審議案件）
 - (1) 街路事業 3件
 - (2) 下水道事業 1件

5 議 事

県土整備部所管事業の再評価について（審議案件）

○都市計画道路3・3・102号宇都宮水戸線外1路線 宇都宮市築瀬町

【栃木県】

街路事業の再評価概要書（資料1-1）により説明。

以下、助言、質疑応答等

【大澤委員】

工事費に関して、光ケーブルの移設で予算が増額されるとの理由ですが、事前の計画ではこの移設は含まれていなかったのでしょうか。

【栃木県】

事前の計画では光ケーブルの存在はわかっていたのですが、現在の東西方向のルート内に移設できるだろうと見込んでいました。光ケーブルの所有者であるNTT等と協議を進めた結果、現在の東西方向のルート内への移設は難しく、南側にあるもう1つ別の市道のアンダーパスのルートに迂回させるルートが最適ということになり、移設の距離も長くなる関係で2億円増加すると見込んでおります。

【大澤委員】

わかりました。ありがとうございます。

【末武委員】

事業の整備効果等に「救急救命活動や都市防災機能等の強化」とあります。緊急車両のことについて、全体の説明の中では余り詳しい説明はなかったので、実際に渋滞箇所を回避するために緊急車両が頻繁に迂回しているとか、あるいは渋滞に巻き込まれて問題が起きているという事例があったら教えていただきたいのですが。

【栃木県】

実際に救急車を運転している方に以前聴取りをした際に、当該工区のようなところでは迂回しているとのことをご回答をいただいています。また、迂回することにより5分くらい時間が変わってくる（短くなる）とのことでした。これらを踏まえ、救命活動を強化していくためこの路線を整備していきたいということ、事業目的のひとつとして考えています。

【末武委員】

どうもありがとうございます。

県土整備部所管事業の再評価について（審議案件）

○都市計画道路 3・4・201号沼和田川原田線 栃木市片柳町

【栃木県】

街路事業の再評価概要書（資料1－2）により説明。

以下、助言、質疑応答等

【村田委員】

今回の片柳町工区の北の道路は二重線で図示されているのですが、ここは開通済みということでしょうか。

【栃木県】

すぐ北側の点線のところは、開通しておりません。

【村田委員】

ということは、赤い今回の工区に入ってきた車は、右折・左折していくというイメージになるわけですか。

【栃木県】

はい。南から北上してきた車は、右折か左折かしていくということです。

【村田委員】

それでこれだけの効果があると見込まれているということですか。

【栃木県】

はい。事業の投資効果はありと見込んでいます。

【池田委員長】

確認です。この工区のところは鉄道と交差していると思いますが、ここは先程の宇都宮市築瀬町の事業のようなアンダーパスなどの工事はするのですか。

【栃木県】

こちらは鉄道の高架化を既に進めております。資料1－2の写真③での奥側の橋が高架化された鉄道になります。鉄道を高架化した際に、当該工区との交差はあらかじめ設計に組み込んで

でありまして、道路としてはアンダーパスではなく平面をそのまま通っていくことになります。

【池田委員長】

なるほど、鉄道のところはスムーズに通行できるようになるということですね。わかりました。他にないでしょうか。

県土整備部所管事業の再評価について（審議案件）

○都市計画道路 3・4・8号片岡西通り 矢板市片岡

【栃木県】

街路事業の再評価概要書（資料 1－3）により説明。

以下、助言、質疑応答等

【執印委員】

事業計画の見直しについて特に問題ないと思いますが、多分どの事業も 10 年以上かかるなど街路事業は用地の取得に相当時間が必要であると感じています。事業の見直しでは事業期間を数年延伸するとご説明されておりますが、その事業期間の延伸だけでの解決はなかなか難しいと思います。当該事業も途中過去にも幾つか見直しが入っているのではないかと思います。今後でいいですが、事業見直しの経緯を、5 年もしくは 7 年という期間での情勢の変化もわかるようにご説明していただければと思います。事業用地の補償というのは結構大変なことだと思いますが、その辺を教えていただければと。これは意見です。

【栃木県】

次回から、できるだけ分かりやすく説明致します。

県土整備部所管事業の再評価について（審議案件）

○鬼怒川上流流域下水道 中央処理区

【栃木県】

道路事業の再評価概要書（資料 2－1）により説明。

以下、助言、質疑応答等

【大澤委員】

全体事業費の縮小自体は非常によい試みだと思ったのですが、将来予測としてはどのように予測しているのか。単純に需要増加に伴い処理量が比例するというのではなく、需要が増加するにもかかわらず計画処理量を縮小するというのは、何か他の要因を考慮して将来予測をしているのかなと思ったのですが、どうなのでしょう。

【栃木県】

宇都宮の一部について、現在宇都宮市の単独公共下水道で処理していますが、最終的には県の流域下水道に入ってくる計画があり、その分を踏まえて将来予測をしています。

【大澤委員】

なるほど。計画が将来変わるということがわかっているからなのですね、わかりました。

もう1点あります。私も素人でよくわからないのですが、一般家庭では20年前は汲み取り式が主でしたが、下水道のないところでは、新しい家や、古い家をリフォームして浄化槽をつけるようになってきていると思いますが、下水道の普及率とBOD（生物化学的酸素要求量＝水質の指標）について、必ずしも下水道の普及が高まっているからBODが下がるということではなくて、浄化槽も同時に普及している影響もあると思いますが、いかがでしょうか。

【栃木県】

そのような影響も含んでいると考えています。

【大澤委員】

ですから下水道の整備でこうなっていると言い切らないほうがいいかなという意見です。

【池田委員長】

今回、以前の事業計画に対して少し計画処理能力を減らすように見直していますが、今度この工事が完了するまでにあと10年かかるとなると、その10年間にまた人口減少等があり、処理能力はもっと小さくて済むのではないかということもあるかと思います。そのあたりはどのように考えるのでしょうか。

【栃木県】

おっしゃるとおり、その時点で見直すことが必要であれば、見直したいと考えております。

【池田委員長】

まずは現時点での予測に従って計画を立てて工事を進めていく。もし見直す必要があれば、またこのような場で再検討した結果を審議して進めていくということですか。

【栃木県】

はい、そうです。

意見の取りまとめ

【池田委員長】

それでは、意見の取りまとめを行いたいと思います。

まず最初の街路事業「都市計画道路3・3・102号宇都宮水戸線外1路線 宇都宮市築瀬町」について、県の対応方針（案）に対する御意見がございましたらお願いします。特にないでしょうか。

特に御意見がないようですので、委員会としての意見内容の取りまとめを行いたいと思います。県の方針どおり「対応方針（案）のとおり事業を継続する」ことが妥当としてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

【池田委員長】

ありがとうございます。

次に、街路事業「都市計画道路3・4・201号沼和田川原田線 栃木市片柳町」について、県の対応方針（案）に対する御意見がございましたらお願いします。よろしいでしょうか。

それでは、御意見等がないようですので、委員会としての意見の取りまとめを行いたいと思います。県の方針どおり「対応方針（案）のとおり事業を継続する」ことが妥当としてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

【池田委員長】

はい。

次に、街路事業の3番目「都市計画道路3・4・8号片岡西通り 矢板市片岡」について、県の対応方針（案）に対する御意見等がございましたらお願いします。よろしいでしょうか。

それでは、御意見がないようですので、委員会としての意見の取りまとめですが、県の方針どおり「対応方針（案）のとおり事業を継続する」ことが妥当としてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

【池田委員長】

それでは最後の案件ですが、下水道事業「鬼怒川上流流域下水道 中央処理区」について、対応方針（案）に対する御意見等がございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

それでは、御意見等がないようですので、委員会としての意見の取りまとめとして、県の方針どおり「対応方針（案）のとおり事業を継続する」としてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

【池田委員長】

それでは、ただいまの内容を委員会の意見として栃木県知事に報告することにいたします。

以上をもちまして本日の議事は終了いたします。